

変形性膝関節症

女性に多く、中年以降のやや肥満傾向のある人に見られます。筋力低下も一因です。症状は歩行時の膝関節痛、膝裏のつっぱり、正座困難を訴えることが多いです。治療はまず日常生活様式の変更(和式から洋式へ、手すりをつける、階段昇降をさける、長距離歩行をさける)が大切です。当院では運動療法の指導、足底板の処方ならびに関節内へヒアルロン酸注射を行い症状の緩和を図っています。関節腫脹、ひっかかり症状が続くヒトには関節鏡検査を勧めています。



▲高齢者の関節鏡所見



▲外側楔状足底板